

甲州市子ども計画（素案）に係るパブリックコメント実施結果

1. パブリックコメントの概要

- ・実施期間：令和8年1月26日（月）～令和8年2月9日（月）
- ・意見提出者数：1名
- ・意見総数：2件

2. ご意見概要及び市の考え方

No.	(案) 頁	事業内容	ご意見概要	市の考え方
1	-	障害の有無等に関わらず、だれもが一緒に遊べる広場づくり	障害の有無や年齢等に関わらず、誰もが同じ空間で過ごせる「インクルーシブな広場」や「インクルーシブ遊具」の整備を検討されたい。遊具の設置等を通じ、幼少期から多様性を当たり前として受け止める環境づくりを進めてほしい。	障害の有無や年齢、性別に関わらず、すべての子どもたちが共に遊び、学び合える環境の整備は、共生社会の実現に向けた重要な取り組みであると認識しております。本市公共施設等総合管理計画においても、今後も使用が見込まれる施設については、バリアフリー化やユニバーサルデザインの導入を進めることとしており、インクルーシブな広場や遊具の導入についても、施設の改修・再編の際に検討してまいります。
2	-	多世代交流・地域活性化の拠点となる複合型施設の整備について	<p>子ども、保護者、高齢者が自然に集える、屋内・屋外の機能を併せ持った拠点の整備を求める。具体的な視点は以下の通り。</p> <p>1.多機能・複合化による相乗効果： 温泉施設や図書館等公共施設との併設により、学び・遊び・交流が一体となり、長時間滞在できる空間とすること。</p> <p>2.安全な環境確保： 近年の猛暑や冬の寒さ、野生鳥獣（クマ等）の出没を気にせず、年間通じて安心して遊べる屋内空間を確保すること。</p> <p>3.地域活性化と目的地化： 市外からも人が訪れる「目的地」となる施設を整備すること。これにより、子育て満足度の向上や地域内経済の循環、維持管理費の確保につなげること。</p>	<p>本市におきましても、子どもから高齢者まで多世代が安心して集い、交流できる場の確保は、地域活力の向上や子育て環境の充実に資する重要な課題であると認識しております。</p> <p>ご提案いただいた屋内・屋外を組み合わせた複合的な拠点施設については、天候や自然環境の影響を受けずに活動できる利点や交流人口の増加による地域活性化など、非常に多角的な視点からのご示唆をいただいたものと考えております。</p> <p>現在、本計画の期間内において、ご提案のような大規模な複合施設の新規整備に関する具体的な計画はございませんが、今後の既存公共施設の改修や公園整備、また子育て支援施策を検討する際、今回いただいた「多世代交流」「全天候型の居場所」「安全性の確保」といった視点を、重要な参考意見として活用させていただきます。</p>